KOTO

HBW-600

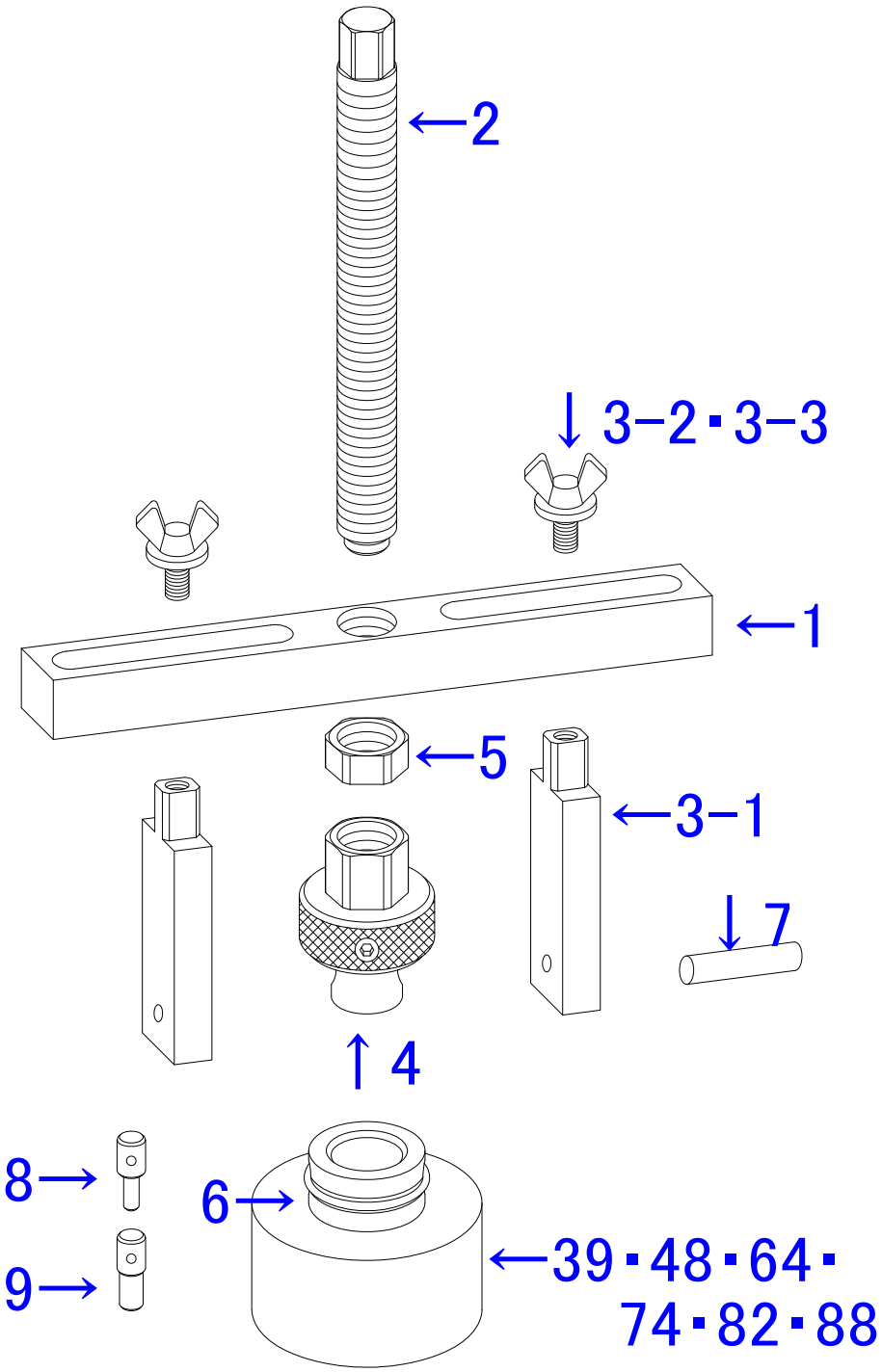
ホイールベアリングインサーター

取扱説明書

※ この度はKOTO製品をお買求め頂きまして誠にありがとうございます。

※ 間違った使用方法による怪我の防止及び、長くご使用頂く為にも必ずこの取扱説明書をお読みになり、使用方法を理解した上でご使用下さい。

※ この取扱説明書はいつでもお読み頂ける様に大切に保管して下さい。



部番	品名	数量
1	Hホルダー	1
2	センターボルト	1
3-1	アーム（単体）	2
3-2	蝶ボルト	2
3-3	ワッシャー	2
4	アダプターASSY	1
5	ロックナット	1
6	Oリング	6
7	止めピン	2
8	廻り止めピン　φ6．5	2
9	廻り止めピン　φ10	2
39	M39　P1．5アタッチメント	1
48	M48　P1．5アタッチメント	1
64	M64　P2．0アタッチメント	1
74	M74　P2．0アタッチメント	1
82	M82　P2．0アタッチメント	1
88	M88　P2．0アタッチメント	1

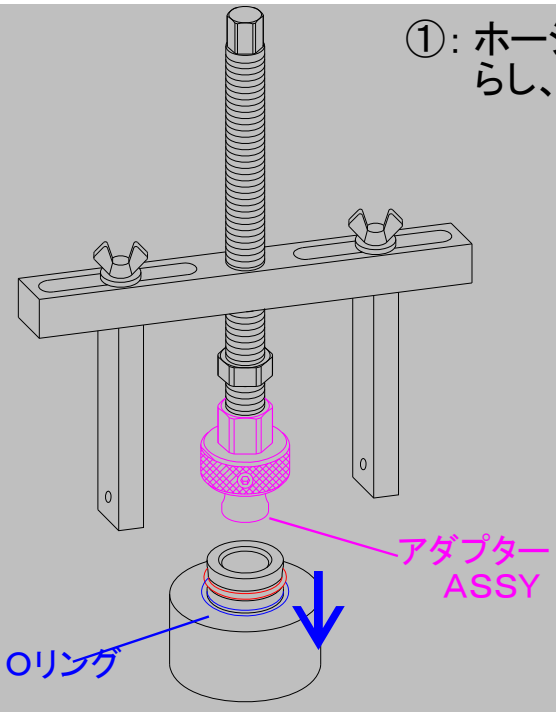
※7：止めピンはスペア含めて2本入ってます。

ネジサイズ	適応車種
	いすゞ
M39 P1.5	中型/前
M48 P1.5	大型/前
M64 P2.0	中型/後
M74 P2.0	中型/後
M82 P2.0	大型/後
M88 P2.0	大型/後

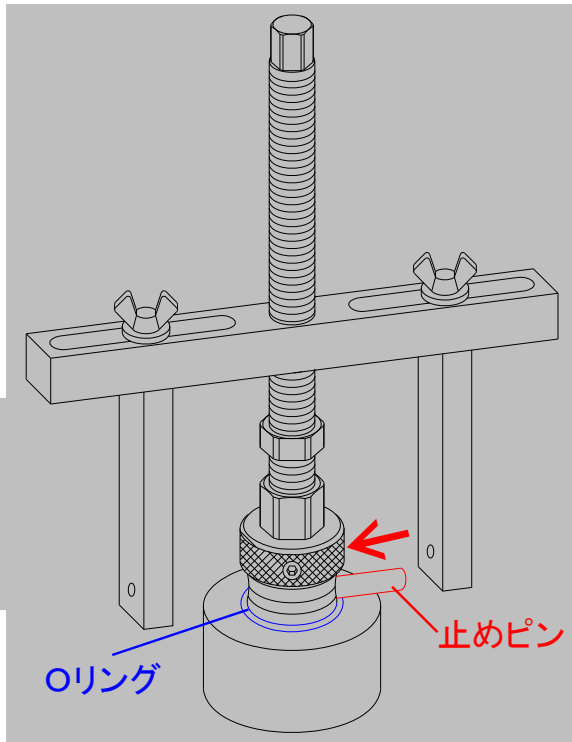
※車両によって異なる場合もあります。

～使用方法～

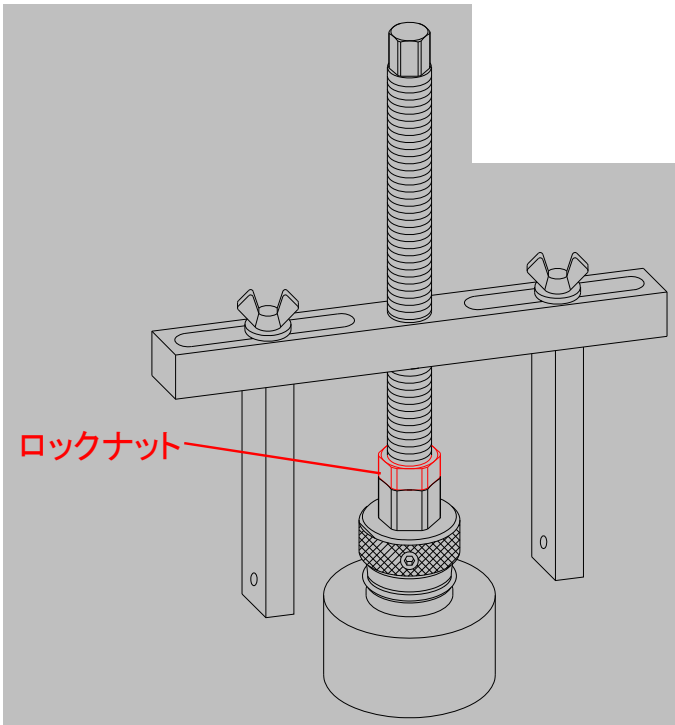
①：ホーシングに合う『アタッチメント』の『Oリング』をずらし、『アダプターASSY』先端部に装着します。



↑アタッチメント

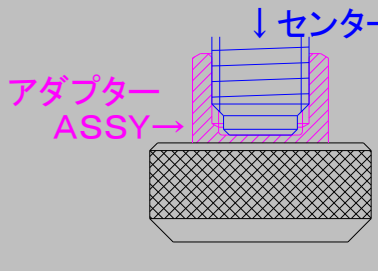


②：装着したアタッチメントの横穴に『固定ピン』を差込み、①でずらしたOリングをアタッチメントのリング溝に合わせて固定ピンを保持します。



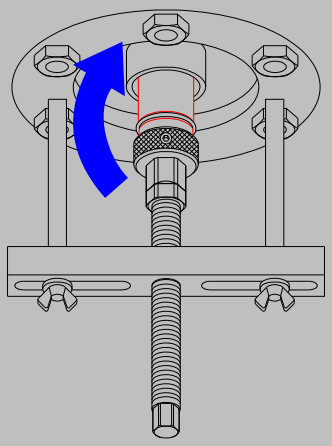
③：『センターボルト』に付いている『ロックナット』を締めて『アダプターASSY』を固定します。

※メーカー出荷時は『ロックナット』は締めて出荷していますが、確認の為『センターボルト』が『アダプターASSY』のナット部に奥まで付いている状態で『ロックナット』が締まっているか再度確認してください。

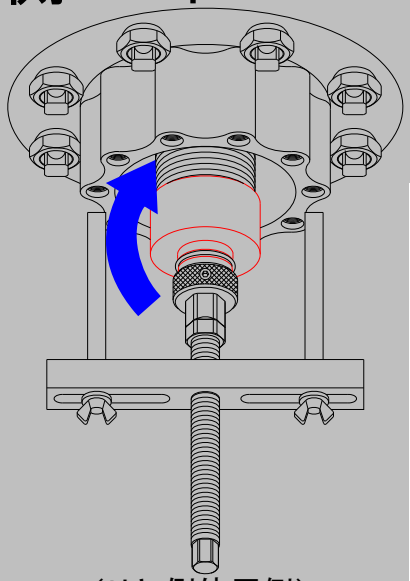


※部分断面

↑　車体側　↑



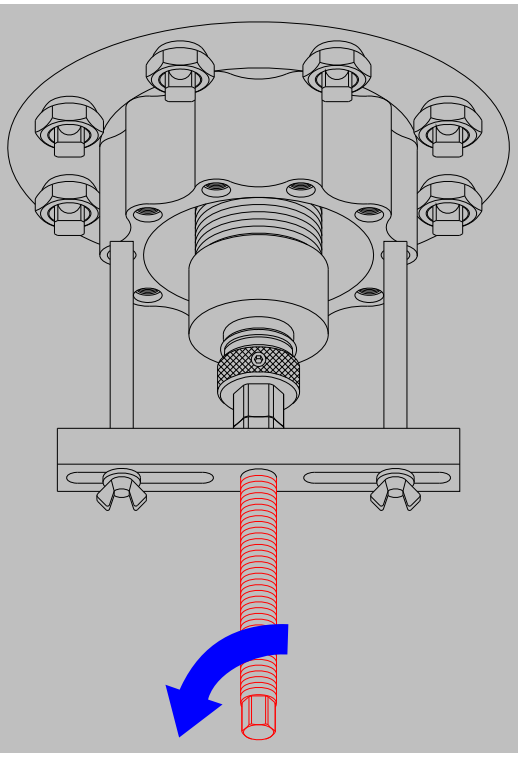
（フロント側使用例）



（リヤ側使用例）

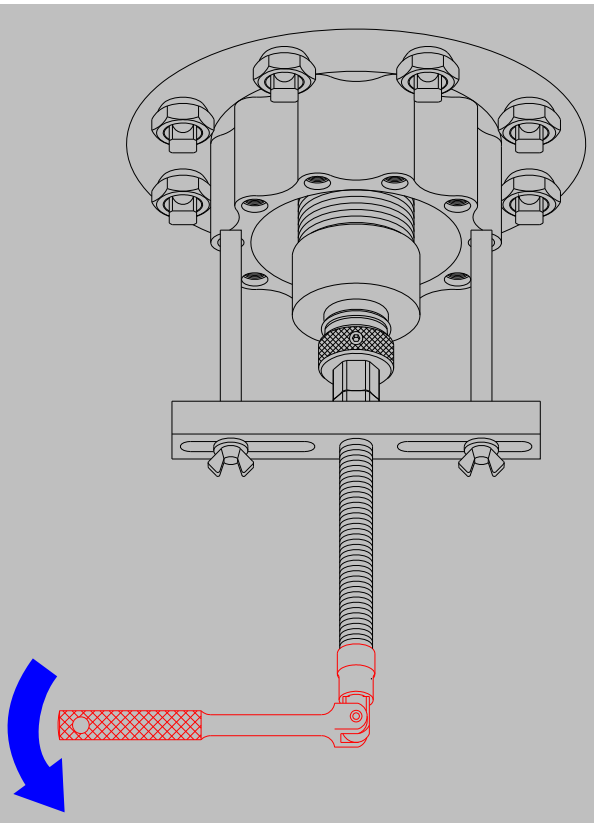
④:アタッチメントを車両側のホーシングのネジ部に取り付けます。

（ネジ込みは手で廻る程度で締めてください。）



⑤:『センターボルト』を廻して『アーム』先端部がハブの端面に当たる様に調整します。

※調整は手回しで行ってください。

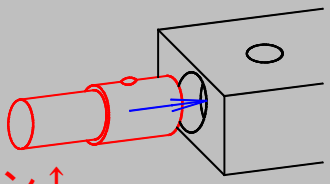


⑥:H21ソケット等使用し『センターボルト』を【左】に廻してハブを押し込んでください。

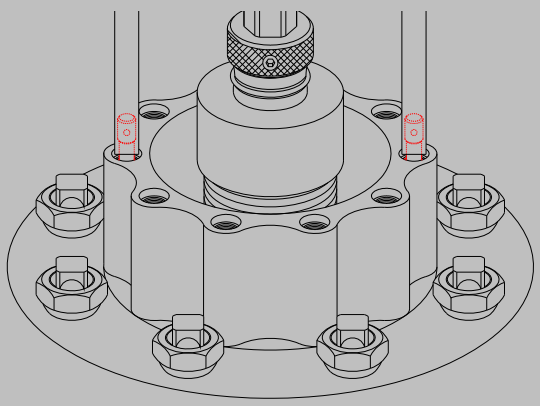
※　上記作業中は『アタチメント』は回転しません。

※　センターボルトとホルダーが供回りする際は、手順④で『アーム』先端の穴に、ハブキャップ取り付け穴に合う付属の『廻り止めピン』を差し込み、ハブキャップ取り付け穴にピンが差し込む形で使用してください。

↓アーム



廻り止めピン↑



～使用上の注意事項～

※本製品はいすゞ車のホイールハブ装着専用工具です。 他の用途には使用しないでください。

※製品の改造・分解等はしないでください。

※ネジ部にゴミ等が付着していないことを確認し、必ずグリース等潤滑剤を塗布してから使用してください。

※使用前に各ネジ部の緩みや異常が無いことを確認してからご使用ください。

※『アダプターASSY』の回転部には隙間から定期的に潤滑剤やシリコンスプレーを塗布して使用してください。

※『アダプターASSY』は分解しないでください。

※『センターボルト』をねじ込む際は必ず手回し若しくは手工具（ラチェット・スピンナー等）で廻してください。

※インパクトレンチの使用及びハンマー等による打撃は禁止です。

※車両に関する手順方法は各車両の整備書を確認してください。

※本製品は消耗品です。

20241225.B.KP
20160827.A.KP